

Ririka Shimaoka & Kaito Mizukoshi Duo Recital



ロンドン留学時代の友が響かせ合う情熱と哀愁

島岡里梨香 (マリンバ) & 水越海翔 (ピアノ) デュオリサイタル

モーツァルト
ラヴェル
モンティ
ピアソラ

2台のピアノのためのソナタ K418
亡き女王のためのパヴァーヌ
チャルダッシュ
リベルタンゴ

※マリンバ・ピアノソロ他

2025. 10.26 (日)

14:00 開演 (13:30 開場)

【後援】公益財団法人 豊橋文化振興財団

豊橋市教育委員会

(株) オリエント楽器

(株) EV TOYOHASHI

イクウェルチャイルドアカデミー豊橋教室

穂の国とよはし芸術劇場PLAT
アートスペース

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地
電話番号 0532-39-8810

全席自由 ※未就学児入場不可

一般 3,000円

高校生以下 2,500円



チケット
ぴあ

< 出演者 >



島岡里梨香 【マリンバ】

豊橋市出身。ピアノを3歳から、中学で打楽器を始める。名古屋音楽大学を経て、英国王立音楽院打楽科修士課程を修了。第12回日本管弦打楽器ソロ・コンテスト金賞及び東邦音楽大学学長賞、第21回KOBE国際音楽コンクールB部門最優秀賞及び兵庫県知事賞、第18回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞。2022-2023 Season3 LONDON YOUNG MUSICIAN COMPETITION Gold Prize。2019年2020年度山田貞夫音楽財団奨学生。

文化庁委託事業/(公財)日本演奏連盟新進演奏家育成プロジェクト、オーケストラ・シリーズにてソリストとして名古屋フィルハーモニー交響楽団と2022年2月共演。

これまでにマリンバを杉原康予・井上亮子・亀谷治美・高藤摩紀・安倍圭子・境祥子・塚越慎子・Eric Sammut・上野信一、打楽器を杉山智恵子・窪田健志・Neil Percy・Sam Walton・Bill Lockhart・Colin Currie、ピアノを大林裕子・長野量雄の各氏に師事。

帰国後、地元豊橋市での『マリンバ1stリサイタル』をはじめ、現在、マリンバ奏者としてソロ、アンサンブルなどの演奏活動、YouTubeでの演奏動画配信、後進の育成にも力を注いでいる。

水越海翔 【ピアノ】

豊橋市出身。2019年に愛知県立時習館高等学校を卒業後、ユニバーシティカレッジロンドン(UCL)経営科学学部を経て2024年に修士課程を修了。教育分野においても深く関与しており、過去6年間にわたりロンドン大学公式日本人アンバサダーとして活躍。日本の各名門高校で留学に関する講演会を多数開催し、特別なピアノリサイタルプログラムの限定公開も行うなど、芸術教育推進にも努める。リーダーシップと教育分野への貢献が評価され、2024年にはアラブ首長国連合ドバイ国際カンファレンス「Education 2.0」にて若手リーダーシップ賞を受賞。現在、東京の野村総合研究所(NRI)にて、戦略コンサルタントとしてマーケティング戦略部門に所属。

クラシックピアノの分野でも新世代のアーティストとして活動しており、日本では光松順子氏に手ほどきを受けたのち、野畑さおり氏、英国ではルーカス・クルピンスキー氏に師事。2022年にはブダペストのリスト音楽院ミハイ・レベッツ氏のマスタークラスを受講、2024年夏にはザルツブルク・モーツァルテウム大学にてコニー・シー氏の門下生として研鑽を積む。英国滞在中には演奏活動にとどまらず、音楽を通じた社会貢献にも力を入れ、学生音楽財団UCLefを立ち上げ社会的に不利な立場にある人々にクラシック音楽を届ける活動を展開した。近年、古典音楽と現代アートの融合による新たな可能性を探求しており、2022年にはデジタル建築アーティスト、グレゴリアン・タント氏と共同で、音楽とデジタルアートを融合させた革新的なリサイタルプログラム「光と影」を日英で初公演。以来、英国や日本各地のホールで多様なアーティストと共演し、日本英国大使館で演奏するなど、インクルーシブで先進的なクラシック音楽体験の創出と発信に取り組む。



- 紙チケットで発券（セブンイレブン・ファミリーマート）
- 電子チケットで受け取る
- 配送で受け取る
- 直接お問合せ購入

チケット取扱い

チケットぴあ

お問い合わせ

水越海翔 090-3168-7353

- ※ トーク、途中休憩あり
- ※ 未就学児入場不可
- ※ 直前のプログラム変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ 車いすでご来場の方は事前にお問い合わせ先までご相談ください。